

古典・新古典

*青文字は三弦譜併記

相生の曲 (あいおいのきよく)	880
青 柳 (あおやぎ)	990
秋風の曲 (あきかぜのきよく)	660
秋の曲 (あきのきよく)	770
秋の言の葉 (あきのことのは)	715
吾妻獅子 (あづまじし)	1320
磯千鳥 (いそちどり)	880
今小町 (いまこまち)	990
越後獅子 (えちごじし)	770
楯 枕 (かじまくら)	660
雲井高砂 (くもいたかさご)	660
雲井六段 (くもいろくだん)(合本「雲井六段・千鳥の曲」)	770
黒 髪 (くろかみ)	550
けしの花 (けしのはな)	660
五段砧 (ごだんぎぬた)	1210
金剛石 (こんごうせき)	495
嵯峨の秋 (さがのあき)	660
桜 川 (さくらがわ)	770
桜 川(三弦) (さくらがわ)	未定
笹の露 (ささのつゆ)	1100
さむしろ	880
残 月 (ざんげつ)	880
箏曲組歌 四季曲 (しきのきよく)	605
四季の眺 (しきのながめ)	770
松竹梅 (しょうちくばい)	1100
新浮舟 (しんうきふね)	990
新巢龍 (しんすごもり)	495
新娘道成寺 (しんむすめどうじょうじ)	1100
深夜の月 (しんやのつき)	660
末の契 (すえのちぎり)	880
千鳥の曲 (ちどりのきよく)	660
千鳥の曲 (ちどりのきよく)(合本「雲井六段・千鳥の曲」)	770
茶音頭 (ちゃおんど)	990
茶音頭(替手) (ちゃおんど)	770
茶音頭(三弦) (ちゃおんど)	990
鶴の声 (つるのこえ)	440
ながらの春 (ながらのはる)	770
夏の曲 (なつのきよく)	880
七小町 (ななこまち)	880
萩の露 (はぎのつゆ)	1210
八段の調 (はちだんのしらべ)	605

古典・新古典 *青文字は三弦譜併記	八段の調(三弦) (はちだんのしらべ)	660
	春の曲 (はるのきょく)	770
	冬の曲 (ふゆのきょく)	660
	時鳥の曲(改訂) (ほととぎすのきょく)	825
	ままの川 (ままのかわ)	660
	万歳 (まんざい)	825
	水は器 (みずはうつわ)	550
	乱(改訂) (みだれ)	825
	乱(三弦) (みだれ)	770
	御山獅子 (みやまじし)	1100
	明治松竹梅(改訂) (めいじしょうちくばい)	770
	八重衣 (やえごろも)	1100
	八千代獅子 (やちよじし)	660
	八ッ橋(改訂) (やつはし)	770
	夕顔 (ゆうがお)	825
	雪の花 (ゆきのはな)	605
	四段砧(三弦) (よだんぎぬた)	1320
	夜々の星 (よよのほし)	990
	六段の調 (ろくだんのしらべ)	605
	若菜 (わかな)	1320
	生田名曲集(4) (いくためいきょくしゅう)	880
中島雅楽之都	踊り子 (おどりこ)	440
	お七吉三 (おしちきちざ)	440
	おぼろ夜(三弦) (おぼろよ)	550
	松籟譜 (しょうらいふ)	770
	正派頌歌 (せいはいしょうか)	550
	箏曲入門 手ほどき集 (そうきょくにゅうもんでほどきしゅう)	330
	四方の海 (よものうみ)	770
	四方の海(十七弦) (よものうみ)	770
	若き日の思い出 (わかきひのおもいで)	715
	和歌の浦 (わかこうら)	1430
	私の見た夢 (わたしのみたゆめ)	440
中島靖子	第1編 おしどり 花のデュエット(バイオリン譜付き)	990
	第2編 二つの舞曲 (ふたつのぶきょく) (1)サラバンド (2)ブーレー	880
	第3編 明日こそは (あすこそは) かくれ狐 (かくれぎつね) ふるさとの	660
	第4編 独奏箏と小合奏団のための協奏的三章(改訂) (きょうそうてきさんしょう)	1100

第5編	交声曲 黎明(改訂) (こうせいきよく あげぼの)	1100
第6編	箏独奏のための練習曲 (ことどくそうのためのれんしゅうきよく)	660
第7編	牡丹 (ぼたん)	770
第8編	笛吹き女 (ふえふきめ)	1320
第9編	四つの歌曲 (よつのかきよく) (1)春寒の (はるさむの) (2)野茨をりて (のばらをりて) (3)人に (ひとに) (4)こがねひぐるま	880
第10編	二つの歌曲 (ふたつのかきよく) (1)わが額に (わがひたいに) (2)玉まろき (たままろき)	440
第11編	箏と十七弦のための三つの小品 (こととしゅうしちげんのためのみつつのしょうひん) (1)ポピー (2)泰山木 (たいさんぼく) (3)たんぽぽ	660
第12編	春の風物詩 (はるのふうぶつし) (Ⅰ)こまあそび (Ⅱ)風花 (かざはな) (Ⅲ)彼岸会 (ひがんえ) (Ⅳ)冴返る (さえかえる) (Ⅴ)春まつり (はるまつり)	770
第13編	いつまでも	440
第14編	お雛さんの目 (おひなさんのめ)	440
第15編	金色の (こんじきの) わが願い (わがねがい) ロンドンデリーの唄(改訂) (ろんどんでりーのうた)	990
第16編	薄桜 (うすざくら)	495
第17編	秋の風物詩 (あきのふうぶつし) (1)重陽 (ちょうよう) (2)万年青の実 (おもとのみ) (3)ひぐらし (4)仲秋 (ちゅうしゅう)	880
第18編	落葉松 (からまつ)	1320
第19編	頌歌 一雪月花一 (ほぎうた一せつげつか一)	770
第20編	交声曲 鎮魂頌(コーラス譜付き) (ちんこんしょう)	1320
第21編	十七弦のための協奏的即興曲 (じゅうしちげんのためのきょうそうてきそっきょうきよく)	1870
第22編	十七弦独奏のための四つの即興曲 (じゅうしちげんどうそうのためのよつつのそっきょうきよく)	990
第23編	創作組曲 秋 (あき)	715

中島靖子	第24編	二つの無言歌 (ふたつのむごんか) I 花になりたい (はなになりたい) II えんぜるになりたい	770
	第25編	蕪村の和詩による 悼歌 (とうか)	660
	第26編	冬の風物詩 (ふゆのふうぶつし) (1)雪ふりつもる (ゆきふりつもる) (2)赤い南天 (あかいなんてん) (3)門松立つ (かどまつたつ)	770
		おことのおけいこ～入門編～	1100
唯是震一		葵の詩 (あおいのうた)	715
		秋桜 (あきざくら)(合本「しらべ・秋桜」)	770
		秋の夜 (あきのよ)	660
		合奏組曲 石狩川(春) (いしかりがわ・はる) I 雪解水 (ゆきげみず) II 古潭 (こたん) III 辛夷 (こぶし) IV 山背風 (やませ)	1320
		合奏組曲 石狩川(夏) (いしかりがわ・なつ) I 牧場 (まきば) II 玫瑰 (はまなす) III 浜若衆 (やんしゅ)	1100
		合奏組曲 石狩川(秋) (いしかりがわ・あき) I 火山灰 (かざんばい) II 望郷 (ぼうきょう) III サイロ IV 野分 (のわき)	1320
		合奏組曲 石狩川(冬) (いしかりがわ・ふゆ) I 氷柱 (つらら) II 馬橋 (ばそり) III 雪合戦 (ゆきがっせん)	990
		序曲 祝 (いわい)	770
		ヴィヴァルディ コンチェルト イ短調 (尺八五線譜付き)	1650
		梅ヶ枝 (うめがえ)	605
		「木」に寄せて (「き」によせて)	770
		八橋の主題による 協奏曲風 輪舌 (きょうそうきょくふう りんぜつ)	990
		十七弦群のための 桂花 (けいか)	770
		箏二重奏曲 第一番・第二番 (ことにじゅうそうきょく だいいちばん・だいにばん)	880
		壽萬歳 (ことぶきまんざい)	880
		祭礼 (さいれい)(合本「祭礼・獅子舞」)	880
	酒歌 (さかうた)	605	

さとの四季 (さとのしき)	1320
三曲第一番 (さんきよくだいいちばん)	770
三曲第二番 (さんきよくだいにばん)	990
三曲第三番 (さんきよくだいさんばん)	880
三曲第五番 (さんきよくだいごばん)	605
三曲小品集 (さんきよくしょうひんしゅう) 錦木に (にしきぎに) 常若 (とこわか) 秋祭 (あきまつり)	770
三絃と十七絃のための三章 (さんげんとじゅうしちげんのためのさんしょう)	770
信楽狸(打楽器五線譜付き) (しがらきたぬき)	1650
獅子舞 (ししまい)(合本「祭礼・獅子舞」)	880
信濃路 (しなのじ)	660
十七弦小組曲 (じゅうしちげんしょうくみきよく)	550
尺八と十七弦のための 秋霖譜 (しゅうりんぷ)	770
主題と変奏 (しゅだいとへんそう)(合本「街の印象・主題と変奏」)	880
しらべ (合本「しらべ・秋桜」)	770
神仙調舞曲 (しんせんちょうぶきよく)	770
蜻蜓点水 (せいでいてんすい)	770
惜春 (せきしゅん)	770
瀧落ちて (たきおちて)	440
段物くずし (だんものくずし)	440
月の頌 (つきのしょう)	495
つるの声 (つるのこえ)	440
点描 (てんびょう)	990
徳澤 (とくたく)(合本「ゆく秋・徳澤」)	1100
長崎十二景 (ながさきじゅうにけい)	2200
庭の母 (にわのはは)	715
花の頌 (はなのしょう)	495
版画集 北斎 写楽 志功(改訂) (はながしゅう ほくさい しゃらく しこう)	990
半夜 (はんや)	605
火の島 (ひのしま)	440
二つの牧歌 (ふたつのぼっか)	440
街の印象 (まちのいんしょう)(合本「街の印象・主題と変奏」)	880
松虫 (まつむし)	880
万葉調 (まんようちょう)	440
箏二重奏曲 道 (みち)	990

	杏越調平調子による 三つの練習曲 (みつつのれんしゅうきょく) 一、啄木鳥 (きつつき) 二、ながれ 三、鍛冶屋 (かじや)	770
	宮の杜 (みやのもり)	1100
	民謡 北から南から 第一集 (みんよう きたからみなみから) そーらん節・秋田おぼこ・お江戸日本橋・木曾節・よさこい・おてもやん	660
	箏独奏のための 無言歌集 (むごんかしゅう) 一、愛の唄 (あいのおうた) 二、湖畔に立ちて (こはんにたちて) 三、ジプシーの唄 (じぷシーのおうた)	660
	十七弦独奏のための 六つの前奏曲 (むつつのぜんそうきょく)	550
	山吹 (やまぶき)	495
	唯是震一童曲作品集 (ゆいぜしんいちどうきょくさくひんしゅう) 首かざり・牛の角・兎の子・餅つき・お姉さまのお箏・子守唄・ 蝶々のお夢・おひる・大寒む小寒む・糸切り虫	770
	雪の頌 (ゆきのしょう)	495
	ゆく秋 (ゆくあき)(合本「ゆく秋・徳澤」)	1100
	夢 (ゆめ)	440
	陽と陰 (ようといん)	1320
	よろこび	770
	輪音 (りんね)	605
	わらべ唄 (わらべうた) 提灯行列・アイヌの子の踊り	770
	わらべ唄 羽根つき (わらべうた はねつき)	715
四重奏曲	尺八・箏・三弦・十七弦のための 四重奏曲第二番 (しじゅうそうきょくだいにばん)	1100
四重奏曲	尺八・箏・三弦・十七弦のための 四重奏曲第四番 絹の道 (しじゅうそうきょくだいよんばん きぬのみち)	1210
四重奏曲	尺八・箏・三弦・十七弦のための 四重奏曲第五番 (しじゅうそうきょくだいごばん)	1320
協奏曲	箏協奏曲第二番 (こときょうそうきょくだいにばん)	1320
協奏曲	尺八と箏のための 協奏曲第三番 (きょうそうきょくだいさんばん)	1650
協奏曲	十七弦と箏群のための 協奏曲第四番 (きょうそうきょくだいよんばん)	880
協奏曲	三弦協奏曲第五番 (さんげんきょうそうきょくだいごばん)	1100
協奏曲	合奏協奏曲第六番 (がっそうきょうそうきょくだいろくばん)	990
協奏曲	箏・三弦のための 協奏曲第十番 (きょうそうきょくだいじゅうばん)	1650
協奏曲	尺八と箏合奏群のための 協奏曲第十二番「迦楼羅」 (きょうそうきょくだいじゅうにばん 「がる一だ」)	1430
三弦	三弦二重奏曲 凹と凸 (おうととつ)	880
三弦	五段砧 (ごだんぎぬた)	1320
三弦	壽萬歳 (ことぶきまんざい)	770
三弦	三弦教則本 第一集 (さんげんきょうそくぼん だいいっしゅう)	990
三弦	三弦教則本 第二集(改訂) (さんげんきょうそくぼん だいにしゅう)	880

唯是震一	三弦	秋霖 (しゅうりん)	880
	三弦	松籟譜 (しょうらいふ)	660
	三弦	新三番叟 (しんさんばそう)	880
	三弦	遠野 (とおの)	880
	三弦	二上り六段 (にあがりろくだん)	880
	三弦	平成の調 (へいせいのしらべ)	1320
	三弦	雪人形 (ゆきになぎょう)	715
奥田雅楽之一		子どもの情景 (こどものじょうけい)	1650
		バラード(譚詩曲)	660
池田静山		安曇野 (あずみの)	550
衛藤公雄		衛藤幸明作曲集 第三編 (えとうこうめいさつきよくしゅう だいさんぺん) 揺籠の調べ・熱情・荒城の月	550
		思い出の歌声 (おもいでのおうたごえ)(合本「思い出の歌声・子守唄三題」)	605
		薫る花 (かおるはな)	660
		合奏曲思い出の歌声 (がっそうきよく おもいでのおうたごえ)	990
		荒城の月変奏曲(改訂) (こうじょうのつきへんそうきよく)	770
		子守唄三題 (こもりうたさんだい)(合本「思い出の歌声・子守唄三題」)	605
		春の姿 (はるのすがた)	495
		緑の朝 (みどりのあさ)	770
		湧き出づる力(改訂) (わきいづるちから)	880
大久保三郎		メリーゴーラウンド	990
太田雅弘		信濃の春秋 (しなののしゅんじゅう)	550
菊原琴治		銀世界(改訂) (ぎんせかい)	未定
		雲の峰(改訂) (くものみね)	770
		秋風の辞 (しゅうふうのじ)	880
		春琴抄 (しゅんきんしょう)	未定
		摘草 (つみくさ)	660
		最仲の月 (もなかのつき)	未定
牛腸征司		「さくら」の主題による箏二重奏曲 (「さくら」のしゅだいによることにじゅうそうきよく)	880
		十七弦独奏と箏群の為の室内協奏曲 (じゅうしちげんどうそうとことぐんのためのしつないきょうそうきよく)	2530
		父を思う (ちちをおもう)	1650
		みどりごへの詩 (みどりごへのうた)	990
		合奏曲 未来に光を (みらいにひかりを)	660
後藤すみ子		沖縄童唄による組曲 (おきなわわらべうたによるくみきよく)	880
		箏独奏のための「さくら」による主題と変奏 (ことどくそうのための「さくら」によるしゅだいとへんそう)	660
		さくらの主題による六つの変奏曲 (さくらのしゅだいによるむつつのへんそうきよく)	715
		三弦二重奏による「沙羅」第一番 (さらだいいちばん)	715
		三弦二重奏による「沙羅」第二番 (さらだいにばん)	715

後藤 すみ子	瀬戸 (せと)	1650
	双美 -二つの箏のために- (そうび)	未定
	水無月のうた (みなづきのうた)	660
	三弦独奏による 鳴沙 (めいさ)	770
	箏独奏のための七段の調 鳴鳳 (めいほう)	550
	童唄三題 (わらべうたさんだい)	715
斉藤松声	蟻舞曲 (ありぶきよく)	330
	大海原 (おおうなばら)	1100
	湖上の舟遊 (こじょうのしゅうゆう)	770
	斉藤松声作曲集 第一編 (さいとうしょうせいさつきよくしゅう だいいっぺん)	1100
	峠三里・君に捧ぐ・子守唄・(早春譜)・高樓の月	
	さざ波 (さざなみ)	440
	早春譜 (そうしゅんぷ)	770
	日本の旋律 (にほんのせんりつ)	550
	牧場の朝 (まきばのあさ)	660
	摩周湖の幻想 (ましゅうこのげんそう)	880
	水の蓮 (みずのはちす)	880
	水のゆくえ (みずのゆくえ)	770
	沢井忠夫	あこがれ
いとたけ		770
陽炎 (かげろう)		770
風の歌(改訂) (かぜのうた)		605
黒田節による幻想曲 (くろだぶしによるげんそうきよく)		1320
古典的嬉遊曲 (こてんてききゆうきよく)		825
砂絵 (すなえ)		770
石筍 (せきじゆん)		1100
鷹 (たか)		770
小さな春 (ちいさなはる)		990
つち人形 (つちにんぎょう)		660
道化師 (どうけし)		715
動と静の影(改訂) (どうとせいのかげ)		935
日本の三つの唄 (にほんのみつつのうた)		495
花筏 (はないかだ)		660
光る海 (ひかるうみ)		770
箏のための協奏曲 ファンタジア		1980
二つの変奏曲 (ふたつのへんそうきよく)		770
三つのパラフレーズ (みつつのぱらふれーず)		1320
水面 (みずも)		770
矢車 (やぐるま)		990
雪ものがたり (ゆきものがたり)		1100
螺鈿(ラデン)		880

志 甫 雅 楽 江	帰郷 (ききょう)	605
	荒城の月変奏曲(改訂) (こうじょうのつきへんそうきょく)	770
	箏曲入門練習曲集(改訂) (そうきょくにゆうもんれんしゅうきょくしゅう)	
	ちらちらちらと・お正月・しぐれ・春が来た・小鳥・ひさかたの・ 四季の花・淡路島・春・通りゃんせ・紅緒のかっこ・春じゃもの	1650
	潮音 (ちょうおん)	330
高 野 喜 長	朝の調 (あさのしらべ)	660
	アマルフィーの思い出 (あまるふいーのおもいで)	770
	いざよい	880
	彩り (いろどり)	660
	奥の細道 小松抄 (おくのほそみち こまつしょう)	770
	風の語らい (かぜのかたらい)	1100
	花紋 (かもん)	880
	カリブの海 (かりぶのうみ)	770
	希望の歌 (きぼうのうた)	660
	虚空の彩 (こくうのあや)	880
	箏と尺八による舌越調 (こととしゃくはちによるいちこつちょう)	385
	箏と尺八による幻想曲 (こととしゃくはちによるげんそうきょく)	550
	箏二重奏曲二調 (ことにじゅうそうきょくにちょう)	605
	嵯峨野春秋 (さがのはるあき)	495
	箏二重奏による さくら	495
	しのぶ草 (しのぶぐさ)	440
	シパキラの思い出 (しばきらのおもいで)	605
	初夏の夕 (しよかのゆう)	440
	1982 パート1 (せんきゅうひやくはちじゅうに ぱーと1)	330
	楽しきメロディー集 No.1 (たのしきめろでいーしゅう No.1)	1100
	かたつむり・春の小川・ふじ山・茶摘み・かかし・紅葉・村祭り・雪	
	楽しきメロディー集 No.2 (たのしきめろでいーしゅう No.2)	1100
	夏は来ぬ・われは海の子・旅愁・虫の声・牛若丸・海・月・冬の夜	
	楽しきメロディー集 No.3 (たのしきめろでいーしゅう No.3)	880
	通りゃんせ・かまくら・荒城の月・山寺の和尚さん・レロンレロンシンタ・早春賦・村のかじや・お正月	
	たわむれ	550
	竹絃三章 (ちくげんさんしょう)	770
	追想 (ついそう)	440
	壺繩文 (つぼじょうもん)	495
	つゆ草 (つゆくさ)	440
流れのほとり (ながれのほとり)	440	
瀑光夢 (ばくこうむ)	550	
花ごよみ(リコーダー五線譜付き) (はなごよみ)	1100	
花によせて (はなによせて)	605	
花の歌 (はなのうた)	880	

高野喜長	華の舞 (はなのまい)	1100
	花の歓び (はなのよろこび)	未定
	アルベニスとボッケリーニの主題による箏とギターのための 二つのファンタジア I アストリアス II ファンダンゴ	605
	芙蓉の花 (ふようのはな)	660
	ふるさと	330
	鳳天舞(三弦独奏曲) (ほうてんぶ)	495
	箏二重奏曲 星と海と (ほしとうみと)	660
	まぼろしの国 (まぼろしのくに)	660
	水のリズム (みずのりずむ)	605
	箏・尺八二重奏曲 緑のうれい (みどりのうれい)	330
	芽生え (めばえ)	未定
	モザイク	495
	萌ゆる春 (もゆるはる)	440
	躍動 (やくどう)	440
	富山清琴	暁の歌 (あかつきのうた)
雨四題(三弦二重奏曲) (あめよだい)		880
春鶯囀 (しゅんのうでん)		660
初夏の小川 (しよかのおがわ)		605
都忘れ (みやこわすれ)		880
中井猛	地唄の手ほどき第一集 (じうたのてほどきだいいっしゅう)	990
	地唄の手ほどき第二集 (じうたのてほどきだいにしゅう)	990
中田博之	埴輪 (はにわ)	1980
中村双葉	十六夜日記 (いざよいにつき)	605
	石けり (いしけり)	440
	糸のしらべ(十一番・十二番) (いとものしらべ)	495
	思い出 (おもいで)	880
	加賀の月 (かがのつき)	880
	銀燭 (ぎんしょく)	495
	雲井調子を主題とする合奏曲 (くもいちょうしをしゅだいとするがっそうきょく)	605
	故郷の花 (こきょうのはな)	770
	忍草 (しのぶぐさ)	605
	日本名曲集(第六編) (にほんめいきょくしゅう)	880
	春雨・六段・長唄越後獅子 等6曲のアレンジ	
	能登の海 (のとうみ)	660
	花あざみ (はなあざみ)	385
	花のうた(一番・二番・三番・四番) (はなのうた)	605
	浜辺の朝 (はまべのあさ)	495
	春の栄 (はるのさかえ)	605
	晩秋 (ばんしゅう)	605
柊 (ひいらぎ)	440	

中村双葉	奉祝曲 (ほうしゆくきょく)	330
	若草 (わかくさ)	495
	若みどり (わかみどり)	495
	組曲 組曲白鷺抄「第一」瀬戸の春 (せとのはる)	715
	組曲 組曲源氏 第一 桐壺 (きりつぼ)	715
	組曲 組曲源氏 第二 須磨 (すま)	660
	組曲 組曲源氏 第三 明石 (あかし)	未定
組曲 組曲源氏 第四 浮舟 (うきふね)	330	
中村双葉小品集 第一集 (なかむらそうようしょうひんしゅう だいいっしゅう)	小さいワルツ・練習曲一番・平調子練習曲 無休動	550
	中村双葉作曲集 第一編 (なかむらそうようさつきょくしゅう だいにへん)	440
久本玄智	秋のおとずれ (あきのおとずれ)	未定
	秋の思 (あきのおもい)	未定
	秋の初花 (あきのはつはな)	330
	朝の歌 (あさのうた)	440
	朝の音楽(第一番・第二番) (あさのおんがく)	330
	朝の光 (あさのひかり)	715
	あられの踊 (あられのおどり)	未定
	演奏会用練習曲 第一番・第三番・第七番・第八番 (えんそうかいようれんしゅうきょく だいいちばん・だいさんばん・だいななばん・だいはちばん)	1320
	演奏会用練習曲 第十番 (えんそうかいようれんしゅうきょく だいいじゅうばん)	440
	おぼろ夜 (おぼろよ)	330
	輝き (かがやき)	440
	輝く陽(改訂) (かがやくひ)	715
	合奏用練習曲 第一番 (がっそうようれんしゅうきょく だいいちばん)	880
	合奏用練習曲 第二番 (がっそうようれんしゅうきょく だいにばん)	605
	合奏用練習曲 第三番 (がっそうようれんしゅうきょく だいさんばん)	660
	川瀬の宿(改訂) (かわせのやど)	605
	歡喜の調 (かんきのしらべ)	660
	感謝の一日 (かんしゃのいちにち)	880
	希望の光 (きぼうのひかり)	660
	旭光 (きょっこう)	660
	雲井調子による 箏独奏曲 (くもいちょうしによることどくそうきょく)	未定
	雲井の調 (イ短調)二番 (くもいのしらべ)	未定
	光輝(改訂) (こうき)	880
	こでまりの花 (こでまりのはな)	495
	箏教則本 (こときょうそくぼん)	1650
	箏・尺八・セロ三重奏曲 (こと・しゃくはち・せろ さんじゅうそうきょく)	605
	小夜更けて(改訂) (さよふけて)	605
	三段の調 (さんだんのしらべ)	660
春興(改訂) (しゅんきょう)	770	

初夏の印象 (しよかのいんしょう)	935
静夜 (せいや)	385
早春 (そうしゅん)	385
千鳥幻想曲 (ちどりげんそうきょく)	605
月見草(改訂) (つきみそう)	330
月夜 (つきよ)	715
椿の蕾 (つばきのつぼみ)	未定
露 (つゆ)	330
田園の春 (でんえんのはる)	1320
流れの花びら (ながれのはなびら)	330
渚の花 (なぎさのはな)	330
夏の憶 (なつのおもい)	330
夏の初花 (なつのはつはな)	440
日本古謡 (にほんこよう)	未定
野辺の道 (のべのみち)	440
澗刺たる青春 (はつらつたるせいしゅん)	440
花園 (はなぞの)	550
花の露草(改訂) (はなのつゆくさ)	605
浜辺の波 (はまべのなみ)	330
薔薇の花 (ばらのはな)	330
春の歌 第二番 (はるのうた だいにばん)	330
春の歌 第三番 (はるのうた だいさんばん)	495
春の逍遙 (はるのしょうよう)	660
春の初花(改訂) (はるのはつはな)	495
春の光 (はるのひかり)	660
春の恵(改訂) (はるのめぐみ)	990
春の宵 (はるのよい)	未定
飛躍 (ひやく)	605
平三番 (ひらさんばん)	未定
複協奏曲 (ふくきょうそうきょく)	770
冬の初花(改訂) (ふゆのはつはな)	660
ふるさとの (合本「呼子鳥・ふるさとの」)	330
平和の光 (へいわのひかり)	440
編曲 八千代獅子 (へんきょく やちよじし)	770
奉祝合奏曲 (ほうしゅくがっそうきょく)	未定
毎日の練習曲 (まいにちのれんしゅうきょく)	550
まつり	330
水すまし (みずすまし)	440
虫の楽 (むしのがく)	440
虫の声 (むしのこえ)	330
明朗 (めいろう)	660

久本玄智		躍進 (やくしん)	605
		弥生の調 (やよいのしらべ)	495
		夢 (ゆめ)	440
		陽光讃歌 (ようこうさんか)	495
		呼子鳥 (よぶこどり)(合本「呼子鳥・ふるさとの」)	330
		夜の歌 (よるのうた)	770
平井康三郎	第1編	女声二重唱と箏二部のための日本古謡 花くらべ・おん琴・天神様の細道 (はなくらべ・おんこと・てんじんさまのほそみち)	880
	第2編	平城山・ゆりかご (ならやま・ゆりかご)	660
	第3編	さくら・荒城の月 (さくら・こうじょうのつき)	715
	第4編	子守唄変奏曲 (こもりうたへんそうきょく)	550
	第5編	箏の頌・舞曲 歓喜の曲 (ことのしょう・かんきのきょく)	550
	第6編	紅椿 箏と混声合唱のための交声詩曲 (べにつばき)	880
	第7編	二つの箏のための 三つのアラベスク (みつつのあらべすく) 第一番 流動性 第二番 対比性 第三番 調和性	660
	第8編	正派主題歌 正調の歌 (せいちょうのうた)	440
	第9編	祝典協奏曲 (しゅくてんきょうそうきょく)	1320
	第10編	三曲合奏 わらべ唄による狂詩曲 (わらべうたによるきょうしきょく)	未定
	第11編	箏と尺八のためのソナタ -オーボエ又はバイオリン兼用五線譜付き-	660
	第12編	箏合奏と尺八のための組曲 信濃の抒情 (しなののじょじょう)	880
	第13編	箏合奏のための 舞踊組曲 (ぶようくみきょく)	715
	第14編	ゴリウォークのケーキウォーク・ゴパック	1100
	第15編	箏と尺八のための 二重奏曲集 (にじゅうそうきょくしゅう) 1. ゆりかご 2. 幻想の平城山 3. 土佐の恋唄 4. 北国の旅情 5. 「越中おわら」によるパラフレーズ 6. 南部牛追唄	1100
	第16編	組曲 ころのうた	550
	第17編	箏二重奏曲 風韻 -主題と変奏- (ふういん)	605
	第18編	慶祝音楽 (けいしゅくおんがく)	1320
	第19編	十七弦のための組曲 (じゅうしちげんのためのくみきょく)	880
	第20編	交声曲 春 (はる)	990
	第21編	箏独奏のための コンサート・エチュード集	990
藤井凡大		三弦・箏・十七弦のための合奏曲 色種変容 (いろくさへんよう)	2420
		追い弾き八千代獅子 (おいびきやちよじし)	1320
		合奏曲 六段 (がっそうきょく ろくだん)	1210
		箏と十七弦のための 嬉遊曲 (きゆうきょく)	1430
		箏独奏による主題と六つの変奏 さくら	715
		三十三本の弦のための三重奏曲 (さんじゅうさんぼんのげんのためのさんじゅうそうきょく)	1430
		箏と十七弦による 三重奏曲 (さんじゅうそうきょく)	1430
		三味線曲集 三粹集 第一集 (さんすいしゅう だいいっしゅう) かぞえうた・うさぎ・石童丸・ひいふうみいよ・京の大仏さん・江戸子守唄・ひとめふため・ ひいやほうや・おんごく・さくら三下り	1100

藤井凡大	三味線曲集 三粹集 第二集 (さんすいしゅう だいにしゅう)	990	
	さくらくずし・うさぎうさぎ・ずいずいずっころばし・叶(かのう)・石投げ連弾き(いしなげつれびき) れんげつも・ひとめふため・京の大仏さん・今様・雪やこんこん		
	三味線曲集 三粹集 第三集 (さんすいしゅう だいさんしゅう)	1320	
	黒簾数え唄・日本橋・色種追弾き・見現わし・たけくらべ・力競べ・小袴・甲乙・風雅・佃		
	三味線曲集 三粹集 第四集 (さんすいしゅう だいよんしゅう)	990	
	江戸子守唄・てまりうた・通リゃんせ・在郷唄・竹笛・行列三重・下り端の池・うた・変り拍子掛合い・打合せ		
	四重華一番 (しじゅうかいちばん)	1320	
	三弦・箏・十七弦による 四重奏曲 (しじゅうそうきょく)	1430	
	尺八・箏・十七弦の為の 四重奏曲 (しじゅうそうきょく)	1650	
	和楽器のための 序奏とフーガ 第一番 (じょそうとふーが だいいちばん)	880	
	和楽器のための 序奏とフーガ 第二番 (じょそうとふーが だいにばん)	880	
	和楽器のための 序奏とフーガ 第三番 (じょそうとふーが だいさんばん)	1320	
	箏と十七弦による 須唄流三章 (すばるさんしょう)	1650	
	箏と十七弦による 二重奏曲 (にじゅうそうきょく)	1320	
	二種の三弦の為のソナタ (にしゅのさんげんのためのそなた)	1320	
	日本の小箱 小変奏曲集 (にほんのこばこ しょうへんそうきょくしゅう)	770	
	やさしい合奏曲集 日本の小箱 第一集 (にほんのこばこ だいいっしゅう)	1320	
	やさしい合奏曲集 日本の小箱 第二集 (にほんのこばこ だいにしゅう)	1320	
	やさしい合奏曲集 日本の小箱 第三集 (にほんのこばこ だいさんしゅう)	1100	
	能古之詠 (のこのうた)	770	
	花語らず (はなかたらず)	770	
	二つの個性 (ふたつのこせい)	1210	
	編曲五段砧 (へんきょくごだんぎぬた)	1650	
	無意味な序曲 (むいみなじょきょく)	1100	
	星田一山	秋に謳ふ (あきにうたう)	440
		草原の秋 (そうげんのあき)	660
春の山 (はるのやま)		440	
松本雅夫	No.1 木と石の詩・雲 (きといしのうた・くも)	990	
	No.2 三角州(デルタ)	1320	
	No.3 梢 (こずえ)	880	
	No.4 北辺の四季 (ほくへんのしき)	1100	
	No.5 星のように (ほしのように)	1100	
	No.6 樹の園 (きのその)	770	
	No.7 野の花達 (ののはなたち)	880	
	No.8 蒼生第一番 (そうせいだいいちばん)	550	
	No.9 秋の組曲 (あきのくみきょく)	1320	
	No.10 蒼生第二番 (そうせいだいにばん)	550	
	No.11 山なみの灯 (やまなみのあかり)	605	
	No.12 箏のためのインヴェンション 第一番 雨だれ 第二番 動き 第三番 樹氷	605	
	No.13 呉竹 (くれたけ)	770	

松本雅夫	No.14	旅の組曲 (たびのくみきょく)	1650
	No.15	箏四重奏曲第四番 セクパン	1430
	No.16	箏三重奏 クラスメイト	990
	No.17	箏二重奏曲 桂(桂離宮) (かつら)	1100
	No.18	五重奏曲 賞花亭にて (しょうかていにて)	1320
	No.19	吉祥天女像 (きっしょうてんによぞう)	770
	No.20	海に浮かぶ女神の社 (うみにうかぶめがみのやしろ)	990
	No.21	カゲツの花 (かげつのはな)	1320
	No.22	虹 (にじ)	880
	No.23	足跡 (あしあと)	1320
	No.24	不二 (ふじ)	1320
	No.25	道 (みち)	1100
	No.26	豊ノ樹々 (とよのきぎ)	1320
	No.27	四重奏曲 漆 (うるし)	1430
町田嘉章		佐渡の印象 (さどのいんしょう)	770
宮城道雄		秋の調 (あきのしらべ)	660
		うわさ (合本「うわさ・こすもす」)	330
		唐砧 (からぎぬた)	715
		こすもす (合本「うわさ・こすもす」)	330
		せきれい	385
		遠砧 (とおぎぬた)	715
		軒の雫 (のきのしずく)	605
		初鶯 (はつうぐいす)	770
		花紅葉 (はなもみじ)	990
		母の唄 (ははのうた)	550
		春の唄 (はるのうた)	330
		春の海 (はるのうみ)	770
		春の訪れ (はるのおとずれ)	495
		春の夜 (はるのよ)	715
		ひばり (合本「ひばり・若水」)	880
		比良 (ひら)	550
		紅薔薇 (べにそうび)	330
		都踊 (みやこおどり)	880
		若水 (わかみず)(合本「ひばり・若水」)	880
		宮城道雄童謡曲集 (みやぎみちおどうようきょくしゅう)	
		練習・お正月ですから・おこと・岩もる水・木の衣がへ・小夜ふけて・君のめぐみ・かけっくら・春の夜の風・山の水車・チョコレート・夜の大工さん・春の風・文福茶釜・珠と鈴・夢見の眼鏡・以歌護世・青山の池・花園	未定

宮下秀冽		吉越調祝賀 (いちこつちようしゅくが)	605
		風 (かぜ)(合本「わらべ唄・風」)	330
		古謡の主題と五つの変奏曲 (こようのしゅだいといつつのへんそうきょく)	385
		紫雲の調 (しうんのしらべ)	未定
		静 (しずか)	330
		双調の曲 (そうちょうのきょく)	440
		箏独奏曲 花 (はな)	未定
		組曲 平家物語による幻想 (へいけものがたりによるげんそう)	880
		都の春による幻想曲 (みやこのはるによるげんそう)	605
		宮下秀冽作曲集 第一編 (みやしたしゅうれつさつきょくしゅう だいいっぺん)	未定
		練習曲、箏・尺八二重奏曲 夜の調、水源郷の印象、箏・尺八・セロ合奏曲 牧歌と祭	
		宮下秀冽作曲集 第二編 アリランによる舞踊曲 (ありらんによるぶようきょく)	770
		宮下秀冽作曲集 第三編 (みやしたしゅうれつさつきょくしゅう だいさんぺん)	605
		旅人の、かくれんぼ、ひななる花 わらべ唄 (わらべうた)(合本「わらべ唄・風」)	330
	山川園松	第一編	かぐや姫・絵傘花傘・小人の舟・猫と紙袋・野雀・田螺の相撲・お月様・雛祭り・百合の花 (かぐやひめ・えがさはながさ・こびとのふね・ねことかみぶくろ・のすずめ・たにしのすもう・おつきさま・ひなまつり・ゆりのはな)
第四編		雲蔭・きりぎりす・懐かしき調・野の朝・夏の組曲十七弦(改訂) (くもがくれ・きりぎりす・なつかしきしらべ・ののあき・なつのくみきょくじゅうしちげん)	1100
第五編		憧れ・白鳥に寄せる幻想 (あこがれ・はくちょうによせるげんそう)	1100
第七編		祝典 (しゅくてん)	770
第八編		箏合奏曲二短調 (ことがつそうきょくにたんちょう)	1430
第九編		箏合奏曲イ短調 (ことがつそうきょくいたんちょう)	880
第十編		主題と十三の変奏曲 (しゅだいとしじゅうさんのへんそうきょく)	880
第十一編		花咲く頃 (はなさくころ)	1320
第十二編		稔りの秋 (みのりのあき)	1320
		箏二重奏曲 秋 (あき)	330
		秋の夜曲 (あきのやきょく)(合本「秋の夜曲・抒情詩曲」)	880
		朝凧 (あさなぎ)	440
		小川の夕 (おがわのゆうべ)(合本「小鳥の踊り・小川の夕」)	990
		木曾節による幻想曲 (きそぶしによるげんそうきょく)	440
		嬉遊 (きゆう)	495
		箏・尺八のための 荒城の月変奏曲 (こうじょうのつきへんそうきょく)	495
		小鳥の踊り (ことりのおどり)(合本「小鳥の踊り・小川の夕」)	990
		こぶとり・露と虫 (こぶとり・つゆとむし)	1100
		箏・尺八のための さくら変奏曲 (さくらへんそうきょく)	440
		小奏鳴曲 (しょうそうめいきょく(そなちね))	660
	抒情詩曲 (じょじょうしきょく)(合本「秋の夜曲・抒情詩曲」)	880	
	即興幻想曲 (そつきょうげんそうきょく)	990	
	追憶 (ついおく)	550	
	夏の組曲(改訂) (なつのくみきょく)	1650	

山川園松	野の朝 (ののあさ)	770
	春の歩み (はるのあゆみ)	990
	春のささやき・はてなき空の・豌豆の蔓 (はるのささやき・はてなきそらの・えんどうのつる)	880
	響三章 (ひびきさんしょう)	880
	プリズム	550
	冬の組曲(改訂) (ふゆのくみきよく)	1650
	協奏的箏合奏曲 三つの和 (みつつのわ)	1320
	未明より日の出 (みめいよりひので)	440
	武蔵国風土記間奏曲 (むさしのくにふどきかんそうきよく)	1100
	山本邦山	相生の詩 (あいおいのうた)
箏・尺八による小品 雨 (あめ)		660
尺八・箏二重奏曲 春越 (いちこつ)		770
絃のしらべ (いとものしらべ)		440
空木(うつぎ)—伊那の抄—		1100
上無 (かみむ)		770
枯山水(三弦・尺八) (かれさんすい)		880
菊の賀 (きくのが)		715
桐韻 (きりのひびき)		1650
湖都 (こと)		770
箏・十七弦による小組曲 (こと・じゅうしちげんによるしょうくみきよく)		1100
寿 (ことぶき)		715
尺八と十七弦のための二章 紫苑 (しおん)		715
瑞星 (ずいせい)		715
太鼓 (たいこ)		1210
峠花 (とうげばな)		715
晩夏(改訂) (ばんか)		880
風雅 I (ふうが I)		990
二つの幻想 (ふたつのげんそう)		990
冬鳥 (ふゆどり)		605